

第四回定例会一般質問(抜粋) 小規模米農家対策と本市農業の持続的発展を



櫻井啓一議員

国において米の生産調整の見直しが進められている。

TPPを見据え米生産の自由度を高めることで、小規模な米農家が打撃を受け、地域農業の崩壊が懸念される。本市水田農業をどう進めていくのか見解を伺う。

岡本経済部長 収益性が確保できる園芸作物等への転換を支援していく。また、付加価値の高いブランド米など特色ある米づくりの推進、JA等

と連携して新たな販路の確保を検討するなど、本市の水田農業が持続的に発展できるように取り組んでいく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について
平成26年度予算化要望
平成25年度一般会計補正予算
新交通システム(LRT)の導入及び公共交通の利便性向上
地域と一体になったまちづくり
旧宇都宮市斎場跡地の緑地整備
市税の収納対策強化について
特別徴収事業所の一斉指定に向けた取り組み状況

前納報奨金制度の見直しと納税環境の整備
保健福祉行政について
介護保険料の収納対策
宇都宮市新型インフルエンザ対策行動計画
おもてなしの心を持った「ねんりんピック」開催
本市の農業政策について
農業王国「うつのみや」の実現
有害鳥獣対策
教育行政について
全国学力・学習状況調査
と今後の対応
スポーツの振興と人材育成

第四回定例会一般質問(抜粋) 子どもたちの体力向上と道德教育の推進を



馬上剛議員

県内小学生の握力等の能力が過去最低を更新したと報じられたが、子どもたちの体力向上に向けた施策の必要性についての見解を伺う。また、本市の道德教育に対する考え方は。

水越教育長 日常生活における運動習慣の必要性を家庭や地域へ啓発するなど、バランスのとれた総合的な体力の向上に取り組んでいく。道德教育はいじめ問題の抜本的解決

にもつながる。心豊かでたくましい宮っ子を育成するため、道德教育の充実に努めていく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について
JR宇都宮駅西口周辺地区整備事業
雇用支援対策
中央卸売市場活性化
経営基盤強化策としての入札制度改善
にぎわいのあるまちづくりについて
中心市街地再開発事業
中心市街地活性化策

都市の福祉力を高める政策について
ふれあい・いきいきサロン事業
生活保護不正受給防止に向けた取り組み
多様な観点からの人づくりについて
環境都市を目指した人づくり
高齢者向けスポーツ活動の推進
公用車の事故防止対策について

予算化要望意見交換会を開催

平成26年度予算に向け



市執行部と自由民主党議員会

地域を元気に

平成26年度の宇都宮市の予算編成にあたり、自由民主党議員会は11月28日、市執行部との意見交換会(座長・小林紀夫政調会長)を開催しました。
自由民主党議員会では、意見交換会に先立つ10月4日に、来年度の宇都宮市予算編成にあたり、重点要望事項13項目を含む27項目の要望書を佐藤市長に提出し、市執行部に来年度予算に反映するよう求めてきました。

今回の意見交換会では、重点要望事項のうち、地域資源を活用した戦略的観光事業の推進、農業王国「うつのみや」の推進、新交通システム(LRT)の導入、JR宇都宮駅周辺地区整備の推進、市街地再開発の推進の4つの項目と、要望事項のうち、生活困窮世帯への支援の充実、雨水対策の推進、中央卸売市場機能の充実の3つの項目について、それぞれ項目ごとに執行部からの説明を受けた後、意見交換を行いました。一例としては、観光事業について、有効な観光資源である大谷地区を積極的にPRすべき、外国人観光客の増加に伴う受け入れ態勢の強化を実施すべき、道の駅になったるまちつく村をさらに有効活用すべき、自転車のまち宇都宮をさらにPRして観光事業にも取り組むべき、などの議論が展開されました。予定していた時間を大きく延長し、活発な意見交換会となりました。

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

・自分も福島県の被災者なのですが、園遊会での山本太郎議員の振る舞いが許せません！しかし、福島の事を捨てないでください。現実には福島県へ帰ることは出来ません。福島を忘れないでくだ

さい！ 女性
・私も高齢者なのですが、信号機の歩行者の青信号の時間が短く横断の途中で信号が変わってしまいます。時間をもう少し長くしてもらいたい。 女性
・街の中で歩いていると自転車が横に並んで走っていたり、猛スピードで歩いている人の横をすり抜けていくなど、自分を含めて危険に思います。どうかしてください！ 女性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。